福翁百話第六版發行
福翁百話第六版發行
福翁百話第六版發行

正價は上製一圓郵稅十錢並製卅五錢郵稅六錢何れも福澤先生自筆の題詩寫眞版入りにて特に上製には先生の風采を顯ふ可き今昔の肖像二葉を添へたり

發行所は時事新報社、賣捌所は大阪出張所を始め全國各地時事新報賣捌店及各書林

社說

議會解散

第十一議會は昨日開會匆々直に解散を命ぜられたり政府不信任の說は殆んど各政派の同うする所にして一瀉千里の勢を以て通過せんとするの有樣は既に前知せられたるなれば政府にても豫め發悟する所あり其議の議場に出づるや否や疾風迅雷機先を制したるものなる可し國會開設以來議院の開會既に十一回、幾回の解散を見たれども勞頭第一の解散は今回が始めてにして隨分手早き處置なりと云ふ可し抑も議會の解散は政府の當局者が自家の所信を國論に問ふの手段にして尋常平日の場合ならんには政府は固く自から其地位を守りながら改選の新議會に對して更らに提案の同意を求むるの順序なれども目下東洋の形勢を見れば危機眼前に切迫して一國の國事を擧て只對外の一事あるのみなる此場合に當論と云ひ民論と云ひ區々たる小爭を演じて一方は不信任を以て政府を責むれば一方にては議會を解散して大に勇氣を示すなど單に小兒の戲に忙はしとは何事ぞや議員の輩が反對の目的を遠して政府を倒すも又當局者が今後の選擧に勝を制するも只是れ國內の些末事にして外に對しては一毫の輕重を加へざるのみか外の形勢は日に日に切迫して危機一髮の間に官民共に擧事の秋なるに必を馳す可きの時に非ず我輩の見は他べたる如く政府の輩にして眞實國事を重んずるの精神あらんには恰も今度議會を解散したる其案法を用ひて疾風迅雷直に政府の組織を改め國中最上の智識を集め有らん限りの力を擧げて只對外の一事に應す可きのみ議會解散は自から政機一轉の機會にあるべしは政府は此機會に於て大に斷ぜざる可らず我輩の敢て望む所なり

露國の擧動

昨日のロイテル特電は別に記したるが如し此報道にして果して事實ならんには露國の擧動は先頃來朝鮮に對して殊しつゝある手段を其儘支那に擬せんとするものにして其事實未だ小ならざるが如し英國の擧動は如何と云ふに北部に艦隊を占領したりと云ひ又は芝罘にも陸軍を集合せしめたりなど傳ふるのみにして其進退頗る明白ならざるも露國の故智を繰返して如何なる態度を取る可きかを敢て斷ずる可し云々の如き明に其本意に出づるものなるべしとして動ず可きに値せざりしに對する英の擧動果して如何大に注目す可き所なり又獨逸の士官解雇云々は少しく解す可らざるが如くなれども是れは姑く擱き兎に角に今度の特電はまづ〳〵形勢の切迫を告ぐるものにして今後風雲一髮如何なる大事を見るやも圖る可らず我國人たるものはまづ〳〵以て對外の急なるを覺悟す可きなり

電報

（時事新報特受ロイテル電報）

○露國清國に跋扈す　倫敦十二月廿四日發

露國は清國に對して清國鐵道に雇役する英國技師を解傭する事及び露人を以て獨逸の陸軍教官に代へんことを要求す

○露國は永久に旅順口を占領せんとす　同上

タイムス北京通信員の電報する所に據れば曰く清國政府は露國の出費を以て露國監督の下に旅順口の砲臺を再築せんとす是れ露國が同港永久占領の意を示すものなりと

（以上二件昨日號外再錄）

○印度役と英軍の死傷　同上

アフリデ遠征に於ける英軍死傷者當時までの總數は死者四百三十三人、負傷者千三百二十一人にして內英人士官の死亡は三十四人、負傷者は八十一人なり

○築港公債の引受銀行　大阪十二月廿四日午後特報（不眞延著）

大阪築港公債は第三銀行の引受となりしが其後一行にのみ之を託するは不都合なりとの說出で磯野氏の盡力にて北濱の岩下清周氏上京して米倉氏に依頼し其の結果第三、明治商業、北濱、帝國商業、安田の五銀行が均一の計算を以て引受くるの內約を結び假契約を結びて歸阪したり左れば既往將來とも以上の五行にて引受くる事となるべし

○銀行の休業　京都十二月廿四日午後特報（電報延著）

當地の有力銀行は本日より休業し明日總會を開き善後策を協議する筈なり

○百十一銀行の披露　京都十二月廿四日午後特報

百十一銀行披露の爲め本日の取扱を停止する由

○取引所の移轉　名古屋十二月廿四日午後特報（電報延著）

名古屋米穀取引所は來る四日より笹鳴へ移轉す

○アルカリ會社反對株主會議　大阪十二月廿四日午後特報

アルカリ會社の反對株主は昨夜會議を開き委員より交渉の結果を報告し重役出金の四千五百圓の內千八百十四圓は運動費に二千六百八十六圓は委員の盡力其他の費用とし最早告訴、告發を爲さぬ事としたれば來る二十六日の總會は無事ならん

○一昨日の大阪期米　大阪十二月二十四日午後特報

上日和、期米は賣方聯合（越井筋）より節々賣押へ小口の煎米少からず和久伊筋は買立てたれども弱氣筋の駆引の爲めに氣崩れにて安し後場は帳簿整理の爲め休會

○取引所の納會　前橋十二月二十五日午後特報

當地の取引所は本日納會せり

○米價下落　松山十二月廿四日午後特報（不眞延著）

米價下落し白米一升十五錢五厘、麥十一錢、支那米十二錢となる

○北陸政論の知事侮辱事件　富山十二月廿四日午後特報

日刊新聞北陸政論の知事侮辱事件は大阪控訴院にて原裁判を破棄し福井地方裁判所へ移さる

○農工銀行頭取　山形十二月二十五日午前特報

農工銀行創業總會にて役員選擧を爲し細谷岩太郎氏頭取となる

○志立日本銀行支店長　鳥羽十二月二十四日午後特報（不眞延著）

志立日本銀行西部支店長本日來任す

○新年儀式の見合　前橋十二月二十五日午後特報

縣廳其他新年の儀式を見合すことに決定す

○新年儀式の見合　松山十二月廿四日午後特報

官衙學校其他一般の市民も新年の儀式を見合はす答なり

○松平伯　松江十二月廿四日午後特報（不眞延著）

松平伯本日歸京の途に就く

○知事上京　長野十二月廿四日午後特報

權藤知事代議士の賣捌にて本日上京す

○宇佐川大佐　鳥羽十二月廿四日午前特報（不眞延著）

宇佐川大佐本日渡韓す

○三田判事上京　青森十二月廿五日午前特報

青森地方裁判所判事三田昇馬氏は今度貴族院議員に當選されたるに付き本日上京せり

○汽車不通　碓氷十二月廿四日午後特報

去る廿一日より信越鐵道汽車不通の爲め京地よりの郵便物は今に不着なり

○函館港沿岸の鰯漁　函館十二月廿五日午後特報

當港沿岸は昨今鰯の大漁あり

○縣會閉會　京都十二月二十五日午後特報

縣會昨日閉會す

○新任警部長來任　松山十二月二十四日午前特報

昨日馬場新任警部長來任す

○高千穗艦　門司十二月廿四日午後特報（電報延著）

高千穗艦本日神戸より入港せり

○松山の赤痢病　松山十二月廿四日午後特報（電報延著）

當地赤痢患者減生す

を進んで觀察するとも敢て默認暗助する其代りに默睹せん事を豫め獨逸の默諾を得し又豫め獨逸の默諾を得し斯る事を爲すも之に白看取して大に此好時機を出づるものなるやも知れず師を解傭する事も是れ目下英國の技師一行の居る由にて同鐵道は欲するものなるに道等を依らに露國の鐵道を露清鐵道の連絡貫徹られ寸是れ露國の大師に代ふるに露國人を鐵の希望と聞はさる可

○露國の清國　ロイテル特電に依れば

雇役する英國技師を解

陸軍教官に代へん事を

希望する所にして

する事に盡力したる

たる上更らに北京

に奏功したる手腕を

底意に出でたる事は

り但し露國が旅順

るには此際獨逸の

策の得たるものに非

は互に申合せた間柄

を出抜きて清國に於

を殺がんとするは頗